

株式会社ロボット科学教育 Crefus 新百合ヶ丘校・武蔵小杉校の生徒が FIRST® LEGO® League の世界大会出場の活動報告のため、こども未来局長を表敬訪問しました

子ども・青少年を対象とした世界規模のロボット競技大会である FIRST® LEGO® League 2025-2026 シーズンにおいて、株式会社ロボット科学教育 Crefus 新百合ヶ丘校及び武蔵小杉校の生徒が、国内大会で優秀な成績を収め、令和8年8月13日（木）から16日（日）まで中国・北京で開催された世界大会に出場しました。

これに伴い、世界大会に出場した生徒たちが、令和8年10月23日（金）にこども未来局長を表敬訪問し、大会での活動を報告しました。

1 日 時 令和8年10月23日（金）17時00分から17時25分まで

2 場 所 川崎市役所本庁舎1階 復元棟101会議室

3 出席者 ・ロボット科学教育 Crefus 新百合ヶ丘校
（住所：麻生区上麻生1丁目3-4 WAKA ビル4階）

しみず やすたか
教室長 清水 保孝様

出場生徒9名

・ロボット科学教育 Crefus 武蔵小杉校
（住所：中原区小杉町1丁目403番地 武蔵小杉 STM ビル7階）

出場生徒4名

・出場生徒保護者及びきょうだい（9名）

・こども未来局長、こども未来局総務部長

4 当日の様子



【こども未来局長へ世界大会出場についての報告】

生徒が作成したロボットやポスター等を紹介しながら、大会出場までの活動内容や大会のテーマ「発掘（UNEARTHED）」を基に調査・研究を行った内容、大会の出場結

果について、こども未来局長へ報告しました。



【こども未来局長から出場生徒の皆さんへメッセージ】

生徒の皆さんからの報告を受け、こども未来局長から出場生徒の皆さんへ世界大会出場について、「この経験を次の挑戦に繋げてください。」と、慰労の言葉を贈りました。

FIRST® LEGO® League Challenge とは

子ども・青少年を対象としたロボット／STEAM 競技会で、年齢に応じて「Explore」と「Challenge」の部門があります。

Explore 部門では、テーマに沿って制作したモデルやポスターを用いて、チームの学びやアイデアを発表します。Challenge 部門では、自律型ロボットで2分30秒の間にミッションの攻略を目指す「ロボットゲーム」と、「イノベーションプロジェクト」「ロボットデザイン」「コアバリュー」に関する審査が行われます。

2025-2026 シーズンのテーマは「発掘 (UNEARTHED)」で、参加チームは技術と創造力を生かし、考古学や発掘に関する課題に取り組みました。

STEAM 競技会とは

科学、技術、工学、芸術、数学の力を組み合わせ、子どもたちがチームで実社会の課題に向き合い、ロボット製作やプログラミング、調査・発表などを通じて解決策を考える教育的な競技会です。

問合せ先 川崎市こども未来局総務部企画課 平山
電話 044-200-2234
内線 43104